

ウクライナの 平和願う音色

岡山で慈善演奏会

ロシアの侵攻を受けるウクライナの支援に向けたチャリティーコンサート（ストリートチャイルド支援実行委員会主催）が29日、岡山市北区幸町の西川アイプラザで開かれた。県内外の20組が平和への思いを込め、それぞれの音色を響かせた。箏曲・星島会（岡山



ウクライナ支援に向けて開かれたチャリティーコンサート

市)のメンバーは「こころほろぎ」をしつとりと披露。コーラスグループは東日本大震災の復興支援の歌「花は咲く」を、伸びやかな声で歌い上げた。フラダンスチームも登場し、ゆったりとした流れるような動きが観客を魅了し

国際医療ボランティア・AMDA(岡山市)は、ウクライナの隣国ハンガリーで行っている支援活動を報告した。昨年6月、現地に派遣された看護師の長谷奈苗さん(27)は、避難してきた子どもと折

り紙で遊んだことなどを紹介。一方で「遊び疲れても帰る家がない現実に心が痛む。心のケアも必要となっている」と話した。

入場料や個人の寄付など、今回のコンサートで集まった約140万円はAMDAに贈り、活動資金にしてもらう。

ストリートチャイルド支援実行委のメンバーは県内の音楽家や大衆学教授ら約20人。貧困や紛争に苦しむ子どもを支援しようと、20

02年から毎年コンサートを開き、ケニアやアフガニスタンの団体などに約1800万円を寄付している。

(水島宏介)